工事現場で鋼材が落下、３人負傷

2014年11月7日(金)14時37分

７日午前１１時３０分頃、福島県で、階段の建設工事現場から鋼材が落下し、近くで汚染水タンクの増設工事をしていた男性作業員３人に当たった。３人はドクターヘリで病院に運ばれた。東電によると、３人とも意識はあるが、うち１人は足の骨折で重傷という。

工事現場で鉄筋落下事故、通行人5人が死傷

2014/11/07 14:40

6日午前10時ごろ、ベトナムで駅高架工事現場で、建設資材の鉄筋が高所から道路に落下する事故が発生した。この事故により、バイク3台が鉄筋の下敷きとなり、1人が即死、4人が重軽傷を負った。目撃者によると、作業員らがクレーン車で鉄筋を運搬していたところ、鉄筋を吊ったケーブルが突然切断され、鉄筋3本が道路に落下したという。交通運輸次官は、作業を一時中止するよう指示し、安全面を確保するため作業工程を再度見直すよう施工業者に求めた

2時間ごとに、15分休憩！

荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意！

バック時は　**降りて**確認　**乗っても**確認

＜交通･労災事故の発生は？＞

◇交差点
◇前をよく見ていなかった（前方不注意）
◇横断歩道がなかった
◇信号がなかった
◇動きだす前に、周囲の確認をしていなかった
◇バック、後方の確認をしていなかった
◇スリップ

過積載規制、２月に強化

重量が制限の2倍以上になった車を見つけたら
道路法違反容疑で運行業者を直ちに警察に告発
インフラ長寿命化で国交省

（2014年11月7日午前10時48分）

国土交通省は７日、トラックやトレーラーなど大型車による過積載の規制を来年２月から厳しくすることを決めた。重量が制限の２倍以上になった車を見つけたら、道路法違反容疑で運行業者を直ちに警察に告発する。これまでは大きな事故を起こしたり、違反を繰り返したりした業者を告発していた。だが重量のある車が道路や橋に与えるダメージは特に大きいため、インフラ長寿命化の一環として取り締まりを強める。国交省の試算では、２０トン車が１回通行することで路面に与えるダメージは、１０トン車約４千回分に相当するという。

午前6時　ローリーがトラックに追突、6台玉突き

（ 201411/07 11:29 ）

７日午前６時２５分ごろ、埼玉県の国道で、タンクローリーや乗用車など計６台が絡む玉突き事故があり、６人がけがをした。警察によると、現場は片側１車線の直線。タンクローリーが前方を走っていたトラックに追突し、さらに前方の乗用車などに次々と衝突したという。

交差点、右折中、直進の大型トラックと衝突

2014年11月7日(金)7時51分

6日午前11時45分ごろ、山形県の国道交差点で、無職の女性（76）の乗用車と、会社員の男性（38）の大型トラックが衝突、乗用車の助手席にいた無職の女性（76）がくも膜下出血などの大けがをした。警察によると、乗用車が交差点を右折中、直進してきた大型トラックとぶつかった。いずれも青信号だったとみられ、同署は乗用車が**前をよく見ていなかった**とみて調べている。トラックは信号柱に衝突して停車。